

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	長野市と上田市の連携による周遊観光推進事業
事業主体 (連絡先)	長野市商工観光部観光振興課 (026-224-5062)
事業区分	6 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	6,685,280円 (うち支援金: 4,630,000円)

事業内容

- 効果的な連携の調査研究 (対象外)
真田ゆかりの地観光意向調査
- フリーペーパーのデータ作成 (対象外)
真田ゆかりの地誘客促進ガイドブックデータ作成
- 上記1、2を踏まえたコンテンツの作成
映像コンテンツ、スタンプラリー、まち歩きガイド
(対象外)、ホームページ作成 (対象外)
- 告知及びPR
チラシ・ポスター作成及び配布、CM映像の作成
- シャトルバスの運行及びラッピング広告



【ラッピング広告】

【目標・ねらい】

長野市と上田市の共通の観光資源を活用し、交流人口の増加と顧客満足度の向上を図るとともに、街の賑わいの創出とリピーターの増加に繋げる。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

真田家を軸に、行政の区域にとらわれず観光客のニーズを捉えた提案とサービスを提供した。また、連携を通し、互いの課題を共有し、それぞれのノウハウや資源を活用して解消する等発展的な関係の構築につなげる。

- じゃらんリサーチセンター「ギャップ調査」
- 観光客入込数
例年冬期間は、観光客が少ない状況であるが、大河ドラマ「真田丸」を契機としたイベント等により、真田宝物館、真田邸を中心に大幅に増加した。

※自己評価 【 B 】

【理由】
観光客の両市間周遊について、スタンプラリー、シャトルバス等により、一定の効果がみられる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

大河ドラマ「真田丸」を契機に、「真田家ゆかりの地」としての信州松代の認知度向上を図り、新たな上田市との周遊観光ルートにつなげるとともに、観光客を街中へ誘導することで、賑わいの創出とリピーターの増加に繋げる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある